

各位

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社

三井住友トラスト・グループの資産運用ビジネス高度化の取り組みについて

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(取締役執行役社長:高倉 透、以下「当社」)は、三井住友トラスト・グループ(以下「当グループ」)の資産運用ビジネス高度化に向けた取り組みにかかる方針をアップデートいたしましたので、お知らせします。

1. 当グループの資産運用ビジネス概要

当グループは、「信託の力で、新たな価値を創造し、お客さまや社会の豊かな未来を花開かせる」ことをパーパスとして掲げ、幅広い信託機能を活用して資金・資産・資本の好循環を実現し、社会の新たな価値の創出に取り組んでいます。

特に、資産運用・資産管理ビジネスでは、アジア最大の資産運用グループとして多彩な運用力を有すると同時に、資産管理機能の好循環を支えるプラットフォームと、専門性と提案力をもとにお客さまの意思決定を支援するアドバイザー機能を融合し、信託グループらしい付加価値の創出に努めています。

2. 資産運用ビジネス高度化に向けた取り組み

資産運用ビジネスの高度化に向けて、当グループの中核子会社である日興アセットマネジメント株式会社、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社および三井住友信託銀行株式会社の自律的な運用力の向上を進めるとともに、多様で実力ある運用会社とパートナー化を進め、それらをグループ内に連ねる「マルチアフィリエイトモデル」の構築に取り組みます。

かかる中、(1)「資産運用戦略投資枠」を設定し、2030年度までに最大5,000億円(累計)を主にグローバル・インオーガニック戦略や新興マネージャー投資等に積極的に投下します。

また、「マルチアフィリエイトモデル」の実現に向け、(2)同モデルを実現するための更なるガバナンス高度化や運用力向上に向けた取り組みを一層、加速させます。

(1)「資産運用戦略投資枠」を設定し、2030年度までに最大5,000億円(累計)を投資

・グローバル・インオーガニック戦略の取り組み

国内外プライベートアセット領域等へインオーガニックに資金投下を進め、投資家に利の厚い投資機会を提供し、プロダクトラインナップの多様化並びに国内プライベートアセット市場の創出に挑戦します。

・新興マネージャー投資等への取り組み

当グループの強みである資産管理領域におけるBPOサービス等も活用したファンド育成プログラムを推進し、エッジある運用戦略を持つ新興マネージャーの開拓及びアフィリエイト化による、当グループのアクティブ運用力の向上に努めます。

(2) 「マルチアフィリエイトモデル」の実現に向けた態勢強化

・ 当社及び中核子会社のガバナンス高度化

当グループのグローバルマネジメント人材・専門的知見を起点に、継続的なガバナンスの高度化や自律性を有する運用会社を束ねるマネジメント体制の拡充に取り組みます。

・ 運用力向上に向けた取り組み

グローバル基準を意識した運用会社独自の評価・報酬制度の導入や積極的なシードマネーの活用等による活躍機会の提供と同時に、外部運用プロフェッショナル人材の積極的な採用・登用により運用力の向上を図ります。

これらの取り組みを通じて、当グループは「資金・資産・資本の好循環」を実現し、社会課題の解決に貢献するとともに、早期に ROE 10%以上が達成できるよう、着実に歩んでいきます。

以上